

題材名

「生活時間を見つめて」
「チャレンジ、家庭の仕事をしよう」
(4時間扱い)

内容のまとめり

第5学年「A 家族・家庭生活」
(2) 家庭生活と仕事 アイ
【見方・考え方】 協力

1 題材の目標

- (1) 家庭には、家庭生活を支える仕事があり、家族が互いに協力し分担する必要があることや生活時間の有効な使い方について理解する。
- (2) 家庭生活について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。
- (3) 家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとする。

2 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることや生活時間の有効な使い方について理解している。	家庭の仕事について問題を見いだして課題を設定し、様々な解決方法を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。	家族の一員として、生活をよりよくしようと、家庭の仕事について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。

3 指導計画 (4時間)

- (1) 家庭の仕事について調べよう ……………1時間
- (2) 生活時間の使い方について考えよう ……………1時間
- (3) 家庭の仕事にチャレンジしよう ……………1時間
- (4) 家庭の仕事実践を発表し、振り返ろう ……………1時間

4 指導と評価の計画(4時間扱い)

時	○ねらい・学習活動	評価規準・■評価方法		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	<p>○家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の仕事を調べたり、観察したりして、家庭にはどのような仕事があるのか話し合う。 ・モデル家族を参考に仕事について気が付いたことを話し合う。 	<p>①家庭には多くの仕事があり、家族が互いに協力し分担する必要があることを理解している。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>		<p>①家庭の仕事について問題を見だし、課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>
2	<p>○生活時間の有効な使い方について、理解することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書のモデル家族の生活時間について気が付いたことを話し合い、問題点を話し合う。 ・家族と自分の生活時間の使い方を比較し、気づいたことについて話し合う ・生活時間の有効な使い方をまとめる。 	<p>②生活時間の有効な使い方について理解している。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>	<p>①生活時間について問題を見だし、課題を設定し、様々な解決方法を考えることができる。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>	
3	<p>○自分の分担する家庭の仕事について課題を解決する方法を考えることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の生活時間をもとに、家庭の仕事の実践計画を立てる。 ・グループで仕事の実践計画を発表し合い、アドバイスをし合う。 ・仕事の実践計画を見直す。 		<p>②家庭の仕事の実践に向けて計画を工夫して立てている。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>	<p>②家庭の仕事について課題の解決に向けた活動を振り返って改善しようとしている。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>
夏休みの家庭実践				
4	<p>○家庭の仕事実践を振り返り、実践計画を評価したり、改善したりすることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家庭の仕事の実践発表会をする。 ・発表会でのアドバイスを生かして、仕事の実践計画を改善する。 		<p>③家庭の仕事について、実践を評価・改善し考えたことを表現している。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>	<p>③家庭の仕事について振り返って改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。</p> <p>■行動観察 ■ワークシートの確認</p>

5 授業の展開例 【1/4時間目】

本時目標 家庭には、家庭生活を支える仕事があり、互いに協力し分担する必要があることを理解することができる。

時	学習活動	○指導の手立て 評価規準 ■評価方法
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">家庭の仕事について考えよう</div>	○事前に家庭の仕事を、誰が、何をどのようにしているのか観察したり、インタビューをしたりしてやるようにする。
10	2 家庭の仕事について、ワークシートに記入する。 何を、誰が、いつ、どのようにしているか。	○教科書や家の間取図を参考にして、家庭の仕事の種類やどのように取り組んでいるのかを考えさせるようにする。
20	3 家庭の仕事について気が付いたことを話し合う。 ・衣食住などにわたって、たくさんの仕事がある。 ・ほとんどが、母親がやっている。 ・家では、お父さんが洗濯をやっている。 ・できる仕事に取り組み、家族を助けたい。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【知識・技能】 ①家庭には多くの仕事があり、家族が互いに協力し分担する必要があることを理解する。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>
5	4 自分にできそうな仕事はないか考え、計画を立てる。自分の目標をカードに記入する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【主体的に学習に取り組む態度】 ①家庭の仕事についての課題の解決に向けて主体的に取り組もうとしている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認</div>
5	5 本時の振り返りをする。	

授業の展開例 【2/4時間目】

本時目標 自分の生活時間を振り返り、有効な使い方について理解することができる。

時	学習活動	○指導上の留意点、【評価規準・評価方法】
5	1 本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">生活時間を見直して、仕事に取り組もう</div>	○仕事と手伝いは違うこと、責任をもって一緒に行うことも仕事として認めていく。
10	2 仕事の実践について、話し合う。 ・やる時間がない。いつ、何をするか考えたい。	○生活時間の見直しは、教科書を参考にして、記入させる。
10	3 自分の生活時間を見直し、帯グラフに記入する ・平日、休日の時間の使い方 ・生活時間を振り返って、気が付いたこと ・家庭の仕事に取り組むための時間の調整	○自分の時間を調整することで、仕事ができるようになることにも気付くようにする。
10	4 グループで、自分の仕事の計画について紹介し合い、アドバイスをし合う。 ・友達のアドバイスで、時間の調整ができた。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【知識・技能】 ②生活時間の有効な使い方について理解している。 ■ワークシートの確認</div>
5	5 グループで話し合ったことを紹介する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">【思考・判断・表現】 ①家庭の仕事について問題を見直し、課題を設定することができる。 ■行動観察 ■チャレンジシートの確認</div>
5	6 本時の学習を振り返る。 一週間チャレンジに取り組むようにする。	

授業の展開例 【3/4時間目】

本時目標 自分の分担する仕事について、課題を解決する方法を考え夏休みの計画を立てることができる。

時	学習活動	○指導上の留意点、【評価規準・評価方法】
5	1 本時のめあてを確認する。 夏休みの仕事の計画を立て、取り組もう	○一週間チャレンジシートを持ち寄り、振り返りの資料とする。
10	2 自分の取り組む仕事について、生活時間の使い方を工夫したり、仕事の仕方を工夫したりして実践計画を立てる。	○夏休みに家庭の仕事に計画的に取り組む、持続することや仕事の仕方を工夫することができることに気が付くようにする。
15	3 グループで実践計画を発表し合い、アドバイスし合う。 ・友達のよいところや工夫を伝え合う。 ・毎日取り組む仕事、曜日や時間を決めておく。	【思考・判断・表現】 ②家庭の仕事の実践に向けて計画を工夫して立てている。■仕事の計画表の確認
10	4 グループで話し合ったことを発表し、よりよい実践に向けて、計画の見直しをする。	【主体的に学習に取り組む態度】 ②家庭の仕事について課題の解決に向けた活動を振り返って、改善しようとしている。
5	5 本時の学習を振り返り、よりよい家庭生活について自分の考えをワークシートにまとめる。	■行動観察 ■チャレンジシートの分析

授業の展開例 【4/4時間目】

本時目標 夏休みの実践を振り返り、実践計画を評価したり、改善したりして、さらに工夫し実践しようとすることができる。

時	学習活動	○指導上の留意点、【評価規準・評価方法】
5	1 本時のめあてを確認する。 夏休み取り組んだ仕事を発表しよう	○夏休み後の実践報告会とする。
10	2 発表の準備をするため、グループで仕事の紹介をし合う。 ・おすすめ、工夫、よさ	○夏休みの仕事について、グループで紹介し合い、その後、ポスターセッションをする
15	3 4人1グループで仕事のポスターセッションを開く。 ・2人が発表、2人が他のグループに聞きに行く。 ・付箋を利用して、仕事の工夫やよさをコメントする。	【思考・判断・表現】 ③家庭の仕事について、実践を評価・改善し考えたことを表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ■行動観察 ■ワークシートの確認
10	4 他のグループのよさやアドバイスを受け、今後の生活に活かしていきたいことをまとめる。	【主体的に学習に取り組む態度】 ③家庭の仕事について振り返ったり改善したりして、生活を工夫し、実践しようとしている。
5	5 本時の学習を振り返り、よりよい家庭の仕事について活かしていきたいことをまとめる。	■行動観察 ■ワークシートの確認